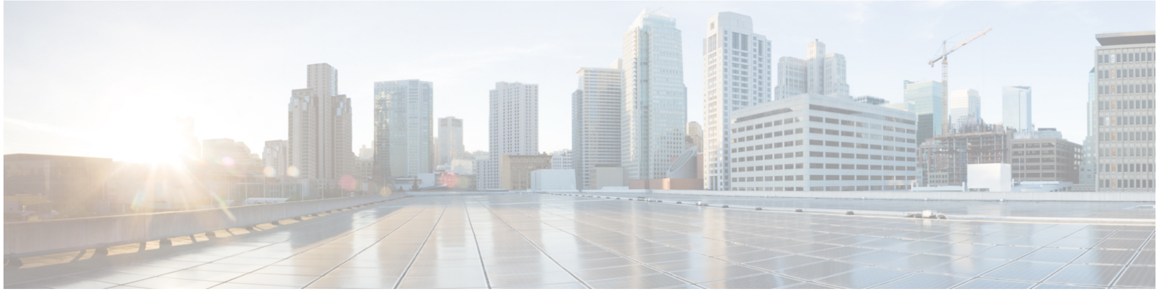

Cisco HX リリース 5.0（x）-ソフトウェア要件

- Cisco HX Data Platform の互換性と拡張性の詳細 - 5.0(x) リリース （1 ページ）
- FI/サーバーファームウェア - 5.0(x) リリース （9 ページ）
- 5.0（x）展開向け HyperFlex Edge/DC-No-FI およびファームウェア互換性マトリックス （12 ページ）
- ストレッチ クラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン - 5.0（x）リリース （14 ページ）
- VMware ESXi のソフトウェア要件 - 5.0(x) リリース （14 ページ）
- Microsoft Hyper-V のソフトウェア要件 - 5.0(x) リリース （16 ページ）
- ブラウザの推奨事項 - 5.0(x) リリース （17 ページ）

Cisco HX Data Platform の互換性と拡張性の詳細 - 5.0(x) リリース

クラスタの制限

- Cisco HX Data Platform は、VMware の最大設定に従って、vCenter ごとに管理される最大 100 のクラスタをサポートします。

- Cisco HX Data Platform は、1 つの FI ドメインで任意の数のクラスタをサポートします。各 HX コンバージド ノードは、FEX を使用せずにファブリック A とファブリック B の専用 FI ポートに直接接続する必要があります。C シリーズのコンピューティング専用ノードも、両方の FI に直接接続する必要があります。B シリーズのコンピューティング専用ノードは、シャーシ I/O モジュールを介して両方のファブリックに接続されます。最終的に、FI 上の物理ポートの数により、UCS ドメインでサポートされる最大クラスタ サイズおよび個別のクラスタの最大数が決定します。

- ファブリックインターコネクトを Top of Rack（ToR）スイッチに接続するアップリンクポートで FEX を使用することはサポートされません。これは、ネットワークがオーバー

サブスクリプションになり、HyperFlex ストレージトラフィックを障害シナリオで処理できなくなる可能性があるためです。

次の表に、Cisco HX Data Platform の互換性と拡張性の詳細を示します。

表 *1 : Cisco HX Data Platform* ストレージ クラスタの仕様 *(VMWare ESXi* 向け*)*

ノード	VMware ESXi				ストレッチ クラスタ * (ESX でのみ使用可能)	
展開タイプ	FI 接続		エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
HX サーバー（Intel および AMD サーバー）	HX220C-M6S HXAF220C-M6S HXAF220C-M6SN HX240C-M6SX HXAF240C-M6SN HXAF240C-M6SX HXAF220C-M6SN HXAF240C-M6SN HXAF240C-M5SX HXAF220C-M5SN HXAF240C-M5SN HX220C-M5 HXAF220C-M5 HX240C-M5 HXAF240C-M5 HX220C M4 HXAF220C-M4 HX240C M4 HXAF240C-M4 HXAF225C-M6S HXAF245C-M6SX HX225C-M6S HX245C-M6SX	HX240C-M6L HX240C-M5L		HX220C-M6 HX240C-M6 HX220C-M6S HXAF220C-M6S HXAF220C-M6SN HX240C-M6SX HXAF240C-M6SN HXAF240C-M6SX HX220C-M5 HXAF220C-M5 HX240C-M5 HXAF240C-M5 HXAF240C-M5SX HXAF225C-M6S HXAF245C-M6SX HX225C-M6S HX245C-M6SX	HX220C-M6S HXAF220C-M6S HXAF220C-M6SN HX240C-M6SX HXAF240C-M6SX HXAF240C-M6SN HXAF220C-M5SN HX220C-M5 HXAF220C-M5 HX240C-M5 HXAF240C-M5 HXAF225C-M6S HXAF245C-M6SX HX225C-M6S HX245C-M6SX	HX240C-M6L HX240C-M5L

ノード	VMware ESXi				ストレッチ クラスタ * (ESX でのみ使用可能)	
展開タイプ	FI 接続		エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
			HX240 M6SX Edge HXAF240 M6SX Edge HX220 M6S Edge HXAF220 M6S Edge HX240C M5 Edge フル デプス HXAF240C M5 Edge フル デプス HX240C M5 Edge ショート デプス HXAF240C M5 Edge ショート デプス HX220C M5 Edge HXAF220C M5 Edge HX220C M4 Edge HXAF220C M4 Edge HXAF225-M6SX エッジ HX225-M6SX エッジ HXAF245-M6SX エッジ			

ノード	VMware ESXi				ストレッチ クラスタ * (ESX でのみ使用可能)	
展開タイプ	FI 接続		エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
			HX245-M6SX エッジ			
コンピューティング専用 UCS B シリーズ/C シリーズ サーバー	B200 M6 [1]、B200 M5/M4、B260 M4、B420 M4、B460 M4、B480 M5、C220 M6/M5/M4、C240 M6/M5/M4、C225 M6、C245 M6	B200 M6 [2]、B200 M5/M4、B260 M4、B420 M4、B460 M4、B480 M5、C220 M6/M5/M4、C240 M6/M5/M4、C460 M4、C480 M5	-	C220 M6, C220 M5 C225 M6, C245 M6 C240 M6, C240 M5	B200 M6 [3]、B200 M5/M4、B260 M4、B420 M4、B460 M4、B480 M5、C220 M6/M5/M4、C240 M6/M5/M4、C225 M6、C245 M6	B200 M6 [4]、B200 M5/M4、B260 M4、B420 M4、B460 M4、B480 M5、C220 M6/M5/M4、C240 M6/M5/M4、C460 M4、C480 M5
サポートされるノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドノードのみ	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	サポートされるノード

ノード	VMware ESXi				ストレッチ クラスタ * (ESX でのみ使用可能)	
展開タイプ	FI 接続		エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
HXDP-DC-AD ライセンス取得済みノードの制限 **HXDP-DC-AD 対コンピューティング専用ノードの比率の 1:1** **MinMax**	コンバージドノード: 3 ～ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ～ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ～ 32 NVMe PID はすべて HXDP-DC-PR ライセンスが必要です	コンバージドノード: 3～16 コンピューティング専用ノード:0 ～ 16	M4 コンバージド ノード: 3 M5 コンバージド ノード: 2、3、または 4	コンバージドノード: 3 ～ 12 コンピューティング専用ノード：0 ～ 12 NVMe PID はすべて HXDP-DC-PR ライセンスが必要です	なし	なし

ノード	VMware ESXi				ストレッチ クラスタ * (ESX でのみ使用可能)	
展開タイプ	FI 接続		エッジ	DC-No-FI	FI 接続	
HXDP-DC-PR ライセンス取得済みノードの制限 HXDP-DC-PR 対コンピューティングノードの比率 1:2 MinMax	コンバージドノード: 3 ～ 32 コンピューティング専用ノード: 0 ～ 64 (最大クラスタサイズまで) コンピューティング専用ノード:0～64 (クラスタの最大サイズ) NVMe PID はすべて HXDP-DC-PR ライセンスが必要です	コンバージドノード: 3 ～ 16 コンピューティング専用ノード: 0 ～ 32	M4 コンバージド ノード: 3 M5 コンバージド ノード: 2、3、または 4	コンバージドノード: 3 ～ 12 コンピューティング専用ノード : 0 ～ 24 HXAF220c M6SN、HXAF240c M6SN、HXAF220c M5SN に必要 NVMe PID はすべて HXDP-DC-PR ライセンスが必要です	コンバージドノード: サイトごとに 2 ～ 16 コンピューティング専用ノード: サイトごとに 0 ～ 21 (クラスタの最大サイズ) コンピューティング専用ノード: 0 ～ 64 (最大クラスタサイズまで)	コンバージドノード: サイトごとに 2 ～ 8 コンピューティング専用ノード: サイトごとに 0 ～ 16 (クラスタの最大サイズ)
クラスタの最大サイズ	96[5]	48	4	36	サイトあたり 32/クラスタあたり 64	サイトあたり 24、クラスタあたり 48
コンピューティングからコンバージドへの最大比率	2:1	2:1	—	2:1	2:1	2:1
説明	✓	✓	✓[6]	✓	✓*	✓*

[1] B200 M6 のサポートは、HXDP リリース 5.0（2b）以降に限定されています。
[2] B200 M6 のサポートは、HXDP リリース 5.0（2b）以降に限定されています。
[3] B200 M6 のサポートは、HXDP リリース 5.0（2b）以降に限定されています。
[4] B200 M6 のサポートは、HXDP リリース 5.0（2b）以降に限定されています。
[5] 64 ノードを超えるクラスタサイズには、ESXi 7.0 U1 以降が必要です。
[6] 1G ネットワークトポロジでのエッジクラスタの拡張はサポートされていません

表 *2 : Cisco HX Data Platform* ストレージクラスタの仕様 *(Microsoft Hyper-V* 向け*)*

ノード	**Microsoft Hyper-V**	
展開タイプ	**FI 接続**	
HX サーバー	HX220c M5 HX220c AF M5 HX240c M5 HX240c M5	HX240c M5L
コンピューティング専用 **UCS B シリーズ/C シリーズサーバー**	C240 M5、C220 M5、B200 M4、B200 M5	C220 M5、C240 M5、B200 M4、B200 M5
サポートされるノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード	コンバージドおよびコンピューティング専用ノード
HXDP-DC-AD ライセンス取得済みノードの制限 **HXDP-DC-AD** 対コンピューティング専用ノードの比率 の **1:1** **MinMax**	コンバージド ノード: 3 ~ 16 コンピューティング専用ノード: 0 ～ 16	コンバージド ノード: 3 ～ 16 (12TB HDD オプションは HyperV ではサポートされていません) コンピューティング専用ノード: 0 ～ 16
HXDP-DC-PR ライセンス取得済みノードの制限 **HXDP-DC-PR** 対コンピューティングノードの比率 **1:2** **MinMax**	コンバージド ノード: 3 ~ 16 コンピューティング専用ノード: 0 ～ 16	コンバージドノード: 3 ～ 12 (12TB HDD オプションは HyperV でサポートされていません) コンピューティング専用ノード: 0 ～ 16
クラスタの最大サイズ	32	32
コンピューティングからコンバージドへの最大比率	1:1	1:1
説明	✓	✓

FI/サーバーファームウェア - 5.0(x) リリース

新しいクラスタをインストールするか、既存のクラスタをアップグレードして、UCS FI/サーバー ファームウェア バージョンに関するガイダンスが必要な場合は、UCS サーバーファームウェア バージョンの選択を参照してください。

全ての NVMe ノードでクラスタをインストールまたはアップグレードしている場合、以下のノートを参照してください。

表 3 : *M4/M5/M6* サーバーの *FI/*サーバーファームウェア バージョン

リリース	M4/M5 認定 FI/サーバーファームウェア	M6 認定 FI/サーバーファームウェア
7	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j)、4.1(3k) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)、4.2(3g)、4.2(3h)、4.2(3i)[8]	4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)、4.2(3g)、4.2(3h)、4.2(3i)[9]
10	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j)、4.1(3k) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)、4.2(3e)、4.2(3g)、4.2(3h)	4.2(1i)、4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)、4.2(3e)、4.2(3g)、4.2(3h)
11	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j)、4.1(3k) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)、4.2(3e)、4.2(3g)	4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)、4.2(3e)、4.2(3g)
5.0(2c) [12]	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j)、4.1(3k) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)。	4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)、4.2(3d)
5.0 (2b)	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)	4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n))5.0(2c) [13]

リリース	M4/M5 認定 FI/サーバーファームウェア	M6 認定 FI/サーバーファームウェア
5.0(2a)	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)	4.2（1i）、4.2（1m）、4.2（1n）
5.0(1x)	4.0(4k)、4.0(4m) 4.1(1e)、4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j) 4.2(1f)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n)	4.2（1i）、4.2（1m）、4.2（1n）

7 HXDP リリース 5.0(2f) の 5.0(2f) HX240 M6 SED クラスタは、サーバ ファームウェア バージョン 4.2(3g) でのみサポートされます。

8 サーバファームウェア 4.2(3i) を実行可能UCS インフラストラクチャ（A バンドル）4.2(3i) または 4.3(2e)。インフラストラクチャ ファームウェア 4.3(2e) との相互互換性は、サーバー ファームウェア 4.2(3i) でのみサポートされます。

9 サーバ ファームウェア 4.2(3i) は、UCS インフラストラクチャ (バンドル 4.2(3i) または 4.3(2e)) で実行できます。インフラストラクチャ ファームウェア 4.3(2e) との相互互換性は、サーバ ファームウェア 4.2(3i) でのみサポートされます。

10 HXDP リリース 5.0(2e) の 5.0(2e) HX240 M6 SED クラスタは、サーバ ファームウェア バージョン 4.2(3g) でのみサポートされます。

11 HXDP リリース 5.0(2d) の 5.0(2d) HX240 M6 SED クラスタは、サーバ ファームウェア バージョン 4.2(3g) でのみサポートされます。

12 HX240 M6 SED クラスタはサポートされていません。

13 HX240 M6 SED クラスタはサポートされていません。

重要な FI/サーバー ファームウェアに関する注意事項：

制約事項

3.6Tb および 7.8Tb 容量の Samsung SSD を使用する HXAF240-M5 クラスタ： UCS 4.2(3) 以降をインストールしたり、UCS 4.2(3) 以降にアップグレードしたりしないでください。UCS 4.2(1n) A/B/C は、これらのドライブとの互換性が最も高いバージョンです。Samsung ドライブ（PID HX-SD76T61X-EV または HX-SD38T61X-EV（UCS-SD76T61X-EV または UCS-SD38T61X-EV））を搭載したこれらのサーバを UCS 4.2(3) 以降にアップグレードすると、サーバの再起動後またはファームウェア中にドライブ障害が発生する可能性があります。詳細については、CSCwf93621 を参照してください。

- **レガシー BIOS モード**：レガシー BIOS モード、サーバー ファームウェアを 4.1(3h)、4.1(3i)、4.1(3j)、4.2(1m) まあは 4.2(1n) にアップグレードしません。詳細については、CSCwd04797を参照します。

  BIOS バージョンを確認するには、ファームウェア バージョンの確認を参照します。

- **ファブリック インターコネクト 6400**：ご使用の環境（または展開）が、SFP-H25G-CU3M または SFP-H25G-CU5M ケーブルを使用して VIC 1455/1457 に接続されているファブリック インターコネクト 6400 である場合は、UCS リリース 4.0（4k）または 4.1（2a）以降のみを使用してください。認定リリースの表に記載されている他の UCS バージョンは使用しないでください。UCS リリース 4.0（4k）、または 4.1（2a）以降でない UCS リリースを使用すると、クラスタが停止する可能性があります。

  環境に影響する可能性のある UCS の問題については、『UCS Manager、ファームウェア/ドライバ、およびブレード BIOS のリリース ノート』を参照してください。

  SFP-H25G-CU3M または SFP-H25G-CU5M ケーブルを使用して VIC 1455/1457 に接続されているファブリック インターコネクト 6400 に対してのみ、次のアップグレード シーケンスを使用します。

  - HX Connect から UCS サーバーファームウェアをアップグレードします。
  - Cisco UCS インフラストラクチャをアップグレードします。
  - HXDP をアップグレードします。
  - ESXi をアップグレードします。

  記載されているハードウェアとソフトウェアの組み合わせの場合、UCS サーバーファームウェアの複合アップグレードはサポートされません。ただし、HXDP と ESXi の複合アップグレードは、UCS サーバーファームウェアと UCS インフラストラクチャ ファームウェアのアップグレードが完了した後にサポートされます。

  現在の UCS F/W バージョンが 4.0(4k) または 4.1(2a) 以降の場合、UCS サーバーファームウェア、HX、ESXi の組み合わせアップグレードがサポートされます。

- **Intersight エッジ サーバー**：4.0（1a）以前の CIMC バージョンを実行している Intersight エッジ サーバーについては、HUU にはファームウェアを更新するためのメカニズムが提案されます。

SED 注記：

- 自己暗号化ドライブ （SED） を備えたクラスターの場合：
  - HXDP バージョン 5.0（1x） の M6 ノードは、サーバー ファームウェア バージョン 4.2（1i） のみを使用します。
  - HXDP バージョン 5.0（2a） の M6 ノードは、サーバー ファームウェア バージョン 4.2（1m） 以降を使用します。
  - HXDP バージョン 5.0(2b) の M5/M6 ノードは、サーバー ファームウェア バージョン 4.2(3d) 以降を使用します。

- 次の UCS サーバー ファームウェア バージョンは、自己暗号化ドライブ（SED）を持つクラスタではサポートされていません。

- M4/M5：4.1(2a)、4.1(2c)、4.1(3e)、4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.2(1f)、4.1(3j)、4.2(1i)、4.2(1m)、4.2(1n). 詳細については、CSCvv69704 を参照してください。
- HX240 M6：4.2(3b)。詳細については、CSCwe56797 および CSCwe33804 を参照してください。

M6 固有の注記：

- M6 サーバーで PCIE-Offload カードを使用している場合は、サーバー ファームウェア 4.2(1n) 以降を使用しないでください。
- HX225 および HX245 M6 AMD ノードには、最小サーバー ファームウェア バージョン 4.2(1n) 以降が必要です。

一般的な注記：

HX コンポーネント（Cisco HX Data Platform インストーラ、Cisco HX Data Platform、および Cisco UCS ファームウェア）は、別個のサーバーにインストールされます。HX ストレージ クラスタ内で使用される各サーバーの各コンポーネントに互換性があることを確認します。

- 事前設定された HX サーバーと、インストールされている Cisco UCS サーバーファームウェアのバージョンが同じであることを確認します。Cisco UCS ファブリック インターコネクト（FI）のファームウェア バージョンが異なる場合、ファームウェア バージョンを配置する手順については『Cisco HyperFlex System アップグレード ガイド』を参照してください。
  - **M5**: 新しいハイブリッドまたはオールフラッシュ (Cisco HyperFlex HX220C-M5SX、HX240C-M5SX、HXAF220C-M5SX、HXAF240C-M5SX) 展開の場合、認定された UCS ファームウェアバージョンがインストールされていることを確認します。
  - HX サーバーを再インストールするには、サポートされている互換性のあるソフトウェアのバージョンをダウンロードします。要件とステップについては『Cisco HyperFlex Systems Installation Guide for VMware ESXi、リリース 5.0 』を参照してください。

5.0（x）展開向け HyperFlex Edge/DC-No-FI およびファームウェア互換性マトリックス

Cisco HX Data Platform リリース 5.0(x) に基づく導入

サーバーのコンポーネントファームウェアが、次の表に示されている最小バージョン以上であることを確認します。

重要 **HyperFlex Edge は、Cisco IMC バージョン 4.0 (4a)、4.0 (4b)、4.0 (4c)、4.0 (4d)、および 4.0 (4e) をサポートしていません。**

表 4 : *HX220c M4 / HXAF220c M4 クラスタ*

コンポーネント	対象のファームウェア バージョン - HXDP 5.0x * このセクションの冒頭にあるすべての注記を確認してください。
ホスト アップグレード ユーティリティ (HUU) バージョン	4.0(2h)[14]、4.1(2g)、4.1(2h) ソフトウェアのダウンロード 次に、UCS サーバーファームウェア リンクをクリックして、目的の HUU バージョンをダウンロードします。
（注） M4 は DC-No-FI ではサポートされていません。	

14 DC-No-FI は、4.0(x) では適用/サポートされていません。

表 5 : *HX220C-M5SX / HXAF220C-M5SX、 HX240C-M5SX / HXAF240C-M5SX（フルデプス）クラスタ / HX220C M5 / HXAF220C M5 / HXAF220C-M5SN and HXAF240C-M5SN*

コンポーネント	対象のファームウェア バージョン - HXDP 5.0.x * このセクションの冒頭にあるすべての注記を確認してください。
ホスト アップグレード ユーティリティ (HUU) バージョン	4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.2(2g)、4.2(3d)、4.2(3e)、4.2(3g) 220 用のソフトウェアのダウンロード 240 用のソフトウェアのダウンロード 次に、UCS サーバーファームウェア リンクをクリックして、目的の HUU バージョンをダウンロードします。
（注） すべての NVMe ノードは、HX エッジ展開ではサポートされていません。	

表 6 : *HX220C-M6S / HX240C-M6SX / HXAF240C-M6SX / HX220C-M6S / HXAF220C-M6S / HXAF220C-M6S / HXAF220C-M6SN / HXAF240C-M6SN / HXAF245C-M6SX / HX245C-M6SX / HXAF225C-M6SX / HX225C-M6SX / HXAF245C-M6SN / HXAF225C-M6SN*

コンポーネント	対象のファームウェア バージョン - HXDP 5.0.x * このセクションの冒頭にあるすべての注記を確認してください。
Host Upgrade Utility（HUU）ダウンロード リンク	4.1(3f)、4.1(3h)、4.1(3i)、4.2(1i)、4.2(2g)、4.2(3d)、4.2(3e)、4.2(3g) 220 用のソフトウェアのダウンロード 240 用のソフトウェアのダウンロード 次に、UCS サーバーファームウェア リンクをクリックして、目的の HUU バージョンをダウンロードします。

（注） すべての NVMe ノードは、HX エッジ展開ではサポートされていません。

（注） HX Edge HX225 および HX245 M6 AMD ノードには、最小サーバー ファームウェア バージョン 4.2（1i）以降が必要です。

ストレッチ クラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン - 5.0（x）リリース

表 7 : ストレッチ クラスタ用 *HyperFlex* 補助ノードの *HX* データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン

HyperFlex リリース	補助ノードのバージョン
5.0(x)	1.1.3

VMware ESXi のソフトウェア要件 - 5.0(x) リリース

ソフトウェアの要件には、互換性のある Cisco HyperFlex System（HX）コンポーネントおよび VMware vSphere、VMware vCenter、VMware ESXi のバージョンを使用していることの確認が含まれます。

- すべての HX サーバーに、互換性のある vSphere のバージョンがプレインストールされていることを確認します。
- vCenter のバージョンが ESXi のバージョンと同じかそれ以降であることを確認します。

- VMware Product Interoperability Matrix を参照して、vCenter と ESXi のバージョンに互換性があることを確認してください。次の表で ESXi と vCenter の両方がサポートされている限り、新しいバージョンの vCenter を古いバージョンの ESXi とともに使用することができます。
- ルート レベルの権限および関連パスワードが付与された vCenter 管理者アカウントがあることを確認します。
- HX-PCIE-OFFLOAD-1 のインストールまたは拡張を使用する M6 ノードには、ESXi 7.0 Update 3d 以前が必要です。

次の表は、VMware vSphere の Enterprise、Enterprise Plus、Standard、Essentials Plus, ROBO エディションに適用されます。上記以外の VMware のライセンスエディション（Essentials Edition を含む）はサポートされていません。

表 ***8 : VMware ESXi*** のソフトウェア要件

バージョン	M4 および M5 サーバーの VMware ESXi バージョン	M6 サーバーの VMware ESXi バージョン
5.0(2f)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2e)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2d)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2c)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0 (2b)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2a)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(1x)	6.5 U3, 6.7 U3, 7.0 U2	6.7 U3、7.0 U2

表 ***9 : VMware vCenter*** のソフトウェア要件

バージョン	M4 および M5 サーバーの VMware vCenter バージョン	M6 サーバーの VMware vCenter バージョン
5.0(2f)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2e)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2d)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2c)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0 (2b)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3
5.0(2a)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3

バージョン	M4 および M5 サーバーの VMware vCenter バージョン	M6 サーバーの VMware vCenter バージョン
5.0(1x)	6.5 U3、6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3	6.7 U3、7.0 U2、7.0 U3

（注） vSphere 6.x ユーザーの場合。VMware は、2022 年 10 月 15 日に vSphere 6.5 および 6.7 の一般サポートを終了することを発表しました。CIsco では、サポートされている VMware vSphere 7.x リリースにできるだけ早くアップグレードし、[General Recommendation for New and Existing Deployments（新規および既存の展開向けの一般的な推奨事項）]で説明されている Cisco の推奨事項に従うことを強く推奨します。

Microsoft Hyper-V のソフトウェア要件 - 5.0(x) リリース

ソフトウェア要件には、互換性のある Cisco HyperFlex System（HX）コンポーネントおよび Microsoft Hyper-V（Hyper-V）コンポーネントのバージョンを使用していることを確認するための検証が含まれています。

HyperFlex ソフトウェアのバージョン

HX コンポーネント（Cisco HX Data Platform インストーラ、Cisco HX Data Platform、および Cisco UCS ファームウェア）は、別個のサーバーにインストールされます。HX ストレージ クラスタ内で使用される各サーバーの各コンポーネントに互換性があることを確認します。インストール要件および手順に関する詳細は、『*Microsoft Hyper-V の Cisco HyperFlex* システム インストール ガイド』を参照してください。

表 ***10 : Hyper-V*** 上の ***M5*** サーバー用の認定サーバーファームウェア

HyperFlex リリース	M5 認定サーバーファームウェア
5.0(x)	4.1(3f)

表 ***11 :*** サポートされる ***Microsoft*** ソフトウェア バージョン

Microsoft コンポーネント	**バージョン**
Windows オペレーティング システム（Windows OS）	Windows Server 2016 Datacenter Datacenter Core および Desktop Experience。 （注） Windows Server 2016 Datacenter Core & Desktop Experience では、Windows 2016 ISO イメージは少なくとも Update Build Revision (UBR) 1884 である必要があります。 Windows Server 2019 Datacenter-デスクトップ エクスペリエンスは、HXDP 4.0.1 (a) 以降からサポートされています。 （注） Windows Server 2019 Desktop Experience では、Windows 2019 ISO イメージは少なくとも Update Build Revision (UBR) 107 である必要があります。 Windows Server 2019 Datacenter-Core は現在サポートされて**いません**。 また、以下は現在サポートされていないことに注意してください。 ISO および Retail ISO をアクティベートした OEM は現在サポートされて**いません**。 Windows 2012r2 などの Windows Server の以前のバージョンはサポートされて**いません**。 ISO の英語以外のバージョンはサポートされて**いません**。
Active Directory	Windows 2012 以降のドメインおよびフォレスト機能レベル

サポートされている Microsoft ライセンス エディション

1 個以上の HyperFlex ホストにインストールされている Microsoft Windows Server のバージョンは、『Microsoft ライセンス取得』に記載されている Microsoft ライセンス要件に従ってライセンスが取得されている必要があります。

ブラウザの推奨事項 - 5.0(x) リリース

一覧表示された HyperFlex コンポーネントを実行するには、次のブラウザのいずれかを使用してください。これらのブラウザはすでにテストされ、承認済みです。他のブラウザも動作する可能性がありますが、すべての機能がテストされ、確認されているわけではありません。

表 *12* : サポートされるブラウザ

ブラウザ	Cisco Intersight	Cisco UCS Manager	HX Data Platform インストーラ	HX Connect
Microsoft Internet Explorer	NA	11 以降	11 以降	11 以降
Google Chrome	62 以降	57 以降	70 以降	70 以降
Mozilla Firefox	57 以降	45 以降	60 以降	60 以降
Apple Safari	10 以降	9 以降	該当なし	該当なし
Opera	該当なし	35 以降	該当なし	該当なし

注

- **Cisco HyperFlex Connect**:

  推奨される最小解像度は 1024 x 768 です。

- **Cisco HX Data Platform プラグイン**:

  Cisco HX Data Platform プラグイン は vSphere 内で動作します。VMware ホストのクライアントシステムブラウザの要件については、VMwareのマニュアルを参照してください。

  Cisco HX Data Platform プラグインは vCenter HTML クライアントには表示されません。vCenter フラッシュ クライアントを使用する必要があります。

- **Cisco UCS Manager**:

  ブラウザは以下をサポートしている必要があります。

  - Java ランタイム環境 1.6 以降
  - 一部の機能には、Adobe Flash Player 10 以降が必要です。

  ブラウザの最新情報については、Cisco UCS マネージャの導入についてのスタートアップガイド Cisco UCS マネージャ スタートアップ ガイドを参照します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。